

令和元年度第1回学校運営協議会報告（広尾小）

前回の会議で承認された教育課程を効果的に実施していくための学校経営計画（資料①）と具体的な取組事項（資料②）が、校長先生から示され、承認されました。

委員からは、「とてもよい計画なので、この通り学校運営を行ってほしい」との意見が出されました。

また、授業や行事をより充実させるために、下記の表にある支援要望も示されています。協力できる方や適任者を知っている方は連絡をお願いします。

その後の熟議では、前回交流した「地域・家庭における方策」について更に検討を加え、学校運営協議会としての取組を具体化していくことを確認しました。

（資料③）

会議次第

1. 委嘱状手交
2. 開会挨拶 会長
3. 議事「広尾小学校の学校経営計画」
4. 説明「支援要望について」
5. 熟議「地域・家庭における方策」
6. 閉会挨拶 副会長

・・・・・・・・・・・・・・・・

新たに委員になられた方
山田雅樹委員、高桑 勉委員

広尾っ子応援団・地域等への支援要望（1学期分）

学年・分掌	教科・領域	時期	支援を受けたい内容
3年	社会科	6月下旬	町の様子についてバス見学をするので町に詳しい方に同行していただきたい。
5年	学活	6月中旬	「人権の花」の取組で、子どもたちが班の苗をプランターに植えるので、協力してほしい。
6年	家庭科	5月	調理実習で、料理の得意な方にお手伝いいただきたい。
6年	総合的な学習の時間	6月～7月	9月の修学旅行に向け、札幌での研修計画づくりに札幌のことや計画づくりを教えてほしい。
保体部	行事	6月2日	運動会当日、駐車場への車の誘導への協力をお願いしたい。
学校	行事	6月2日	運動会を参観（見学）いただき、子どもたちへの応援をお願いしたい。（事前の連絡は不要）

連絡先：広尾小学校CS担当（01558-2-2083）

広尾町教育委員会社会教育課CSコーディネーター（01558-2-0181）

※ 広尾小では以前から地域の方の協力を得て、町の施設見学、ふるさと農園活動、食育学習（鮭料理）、酪農体験、防災教室、読み聞かせなどを行っていますが、これらについては既に関係機関等と連携が取れているので記載していません。

重点目標を達成するための学校経営計画

学校教育目標

心身共に健康であり、人間性ゆたかな実践力のある子どもを育てる

1 考えて自ら学ぶ子ども 2 進んで行う子ども 3 仲よくする子ども 4 強い心とからだの子ども

今年度の重点目標

◇思いやりや感謝の心を持ち、郷土を大切にする子ども ◇主体的に学び、粘り強く行動する子ども

目指す学校の姿～「地域とつながり、活力と魅力のある学校」



○視点1～思いやりや感謝の心の育成

- ・ 道徳教育の充実～自分ごととして考え、話し合う授業づくり（心に響く道徳）
- ・ 学級活動の充実～仲間への思いやりや感謝の言葉かけと行動を大切に活動
- ・ 各行事を通じた指導の充実～運動会や学習発表会を中心に心を一つに協力する子どもたちの姿

○視点2～地域を大切にする態度の育成

- ・ 町の自然や産業等を知り大切にする～社会科、理科、総合的な学習の時間での学び
- ・ 地域の人たちに学ぶ～出前授業や見学・体験学習での地域の人々との交流
- ・ 地域理解の啓蒙～「ふるさとコーナー」（仮称）の校内設置等による意識づけ

○視点3～主体的に学ぶ態度の育成

- ・ 基礎基本の確実な定着～学習規律の徹底、分かる授業の展開、個に応じた指導（TT・少人数・補習等）
- ・ 活用力の向上～学び合いや高め合いのある集団解決場面の設定、発展学習への取組
- ・ 家庭学習の充実～宿題や自学学習の内容の工夫や読書活動（家読）の啓蒙

○視点4～粘り強く行動する態度の育成

- ・ 体力、運動能力の向上～体育での運動量の確保、遊びを通じた体力づくり等の推進
- ・ 学級会や児童会の充実～責任をもって仕事に取り組む姿勢の育成
- ・ 各行事での取組の充実～難しいことはみんなで協力し達成していく活動の工夫



家庭・保護者 ↔ 学校・教職員 ↔ 地域・住民

キーワード～「つながり」（コミュニティ・スクールの推進）

資料②

具体的な取組（実践）事項

視 点	取組・実践等	担 当
1 思いやり や感謝の 心の育成	・ 道徳教育全体計画の重点に思いやりと感謝を配置する	教務部
	・ 「特別の教科道徳」の授業で、思いやり、感謝の心を考えさせる	担任、道徳推進教師
	・ 係活動や当番で、仲間との助け合いながら活動する態度を養う	担任、指導部
	・ 各種行事で、児童が心を一つに取り組む内容を意図的に設定する	担任、各分掌
2 地域を大 切にする 態度の育 成	・ 地域の自然、産業、人材等を活用した教育課程の編成に努める	教務部
	・ 地域の教育力を活用したふるさと学習や体験学習を推進する	担任・CS担当
	・ 地域教材の収集に努める	CS担当
	・ 校内に「ふるさとコーナー」を設け、地域にかかわる資料を掲示する	教務部、CS担当
3 主体的に 学ぶ態度 の育成	・ 重点教科、教材にかかわる授業時数を確実に確保する	教務部
	・ 学習規律を徹底し、分かる授業づくりの実践交流を行う	担任、教務部
	・ 個に応じた指導（TT、少人数、補習等）を積極的に取り入れる	担任、教務部、研修部
	・ 宿題、自学学習、家読などによる家庭学習の内容を充実する	担任、教務部
4 粘り強く 行動する 態度の育 成	・ 運動量を十分確保した体育科授業の展開に努める	担任、保体部
	・ 体育館や校庭での遊びを奨励し体力づくりに結び付ける	担任、保体部
	・ 学級会、児童会活動での児童の活動の場を意図的に設定する	担任、指導部
	・ 各行事をみんなで作り上げる計画、体制づくりを工夫する	担任、各分掌

資料③

学校運営協議会として具体化を検討する事項

1. 学校の授業や教育活動への協力（道徳の授業、掛け算の九九練習、バスケット・スケート・柔道などの指導）
2. 広尾町の歴史を伝える取組（クイズ大会、現地探索など）
3. 盆おどりに子どもたちが参加し易くするための工夫
4. ふるさと給食へのゲスト参加（町長との交流など）

